



# そら豆

そら豆は 空に向かって 豆がなります。また 腎臓の形は そら豆に似ています。皆様の 気持ちも 上を向きますように…



透析患者様におかれましては、感染症対策のため毎回の消毒の徹底・体温測定などへのご協力があり、感染症が蔓延することもなく新しい年を迎えることができました。

落ち着いてきたと思われたコロナウイルスでしたが、変異を繰り返して全国的にも再燃しております。巣ごもり対策も慣れてきたかとは思いますが、目に見えない脅威に対応するためには、やはり皆さま一人一人の確実な対策がこれから必要になってまいります。スタッフも「暴虎馮河」ではなく「大人虎変」できるような日々研鑽し、努力してまいりますので、さらなるご協力をお願いいたします。

透析スタッフ一同

## 風邪かな？



- ◆ 普段会わないような方との接触をする予定がある、または会った
  - ◆ 微熱がある、またはあった(37.5度以上)
  - ◆ 身近に濃厚接触者(疑い含む)がいる
  - ◆ PCR検査などを受けた、受ける予定がある
- 前に記載したような事柄が一つでも当てはまる方は、**自己判断で来院しないでください。**まず透析センターに電話連絡ください。

透析センターは多くの患者様が一つのフロアで治療されます。そのため他の患者様との接触が避けられない状況になっています。入室されてから、発熱などの対応をさせていただくと、周囲の患者様への不安を煽ることも繋がります。また、透析治療を開始してしまうと、十分な隔離や対策も行えないことになり、ご自身の負担や不安も増強されてしまいます。場合によっては透析を中断なくてはいけなくなるかもしれません。安全が確認されてからも前後2週間は体調管理に気を付けてください。安全な治療を行うために、皆様のご協力をよろしくお願いたします。

発刊： 済生会今治病院 透析センター  
 代表： 透析センター長 美馬 敦  
 患者数： 209名 (1/17 現在)

## スタッフの取り組み

コロナの影響で透析センターの日常も日々変化しています。患者様には多大なるご不便をお願いすることも多くなっていますが、ご理解いただきまますようお願いいたします。

- ◇ マスクの完全着用によりスタッフから患者様、患者様からスタッフへの感染リスクを軽減する
  - ◇ 例外：顔色を把握したい場合 嘔吐が懸念される場合
- ◇ センター内での飲食禁止にすることで感染リスクの軽減を図る
  - ◇ 例外：内服の必要性がある場合
- ◇ 入室前の体温測定 (スタッフも患者様も)
- ◇ 共用物品の消毒
  - ◇ (ベッド・TV・机・車いす・シルバーカー等)
- ◇ 入室制限 (送迎はラウンジまで)
  - ◇ 現在入室できるのは、治療される患者様のみ
  - ◇ 制限しています。例外で付き添いを認める場合は入室基準管理を徹底しています



状況により変更がありますがご協力お願いします。

